



クラブハウス前のコートでプレー



プレーを楽しむ人達

テニスは幅広い年齢層やさまざまな職業の人が楽しめる健康的なスポーツです。今回、私が健康づくりのため参加している、地元の千代テニスクラブ（静岡市葵区）を紹介します。

千代テニスクラブは県下トップクラスの設備を備え、自然豊かな環境に恵まれた本格的なテニスクラブです。コートは合わせて10面備えていて、内7面は足にやさしいといわれる砂入り人工芝コート、3面は雨天などに対応したインドアハードコートです。照明設備も完備していますので、いずれもオールシーズン、夜間も快適にプレーを楽しむことができます。

近ごろ、スクール生のプレー指導を主体にしたテニスクラブが多い中であって、千代テニスクラブはテニススクールは開いてはいますが、多くの会員を有しているメンバーズクラブでもあるのが特徴です。また、オープン大会から会員親睦大会、会員やスクール生の練習試合など幅広く行われています。



ドーム型建物のテニスコート

テニススクールはインドアコート（3面）を使って行われています。スクールでは数多くのボールを打つことができるような指導を心掛けていて、初心者からトーナメントクラスまでレベルに合わせた指導をしています。スクール生の年齢層や職業も幅広く、平日昼間は主婦やシニアが多く、夕方はジュニアの育成に注力していますし、夜間や土日は仕事に就いている人などに対応しています。また、スクール生の目的に合わせて、楽しいテニスから選手を目指した厳しいテニスなどバラエティーに富んでいます。

日本プロテニス協会公認コーチ等を有するインストラクターが責任を持った指導をしています。



クラブハウスにあるショップ



クラブハウスの内部の光景

千代テニスクラブは、今年オープン40周年の節目の年に当たります。開設当初は5面＋オートテニスからスタートしました。その5年後に、クラブハウスを新設して、砂入り人工芝コート（5面）を増設して現在の設備規模のテニスクラブになりました。

クラブハウスの中にはテニス用品のショップや喫茶コーナー、休憩用ロビーなども設けられています。その奥にはシャワールームも完備しています。



ゴルフガーデン 練習場

千代テニスクラブの経営陣は、支配人を初めとして姓は「千代」でして、千代家は江戸時代には代々名主を名乗る村役人として村を取り仕切っていたとされています。

明治の初めごろでしょうか、山岡鉄舟が宿泊したお礼に書いたといわれるふすまが平成の初めごろまで住宅で使われていました。

千代テニスクラブは㈱千代スポーツガーデンに所属してまして、その奥に千代ゴルフガーデンがあります。



千代テニスクラブ アクセス

アクセスには恵まれています。

国道1号線バイパス千代インターそば

静岡駅から車で15分

静鉄バス千代慈悲尾線(せんだいいいのおせん)で千代公民館前下車徒歩5分です。

今回は私が通う千代テニスクラブの紹介が中心となりましたが、健康長寿の3要素の1つである「運動」を実践するために、テニスを楽しんでみてはいかがでしょうか。

取材: 静岡地区担当 生きがい特派員 早川 和男